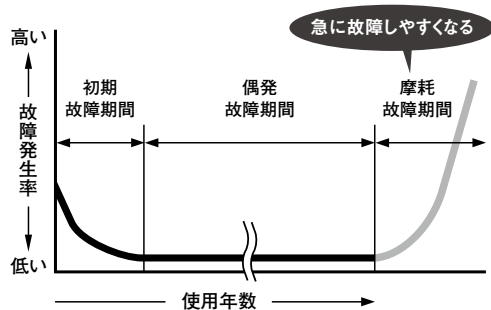


# 放送・音響設備は 徐々に老朽化していきます。

## ■経年変化で運用に支障がでます。

長期間のご使用の場合、機器が老朽化しさまざまな箇所  
劣化が進行します。徐々に製造時の性能を発揮できなくなり、  
日常の運用、更にいざという時の運用に大きな支障をきたし  
ます。

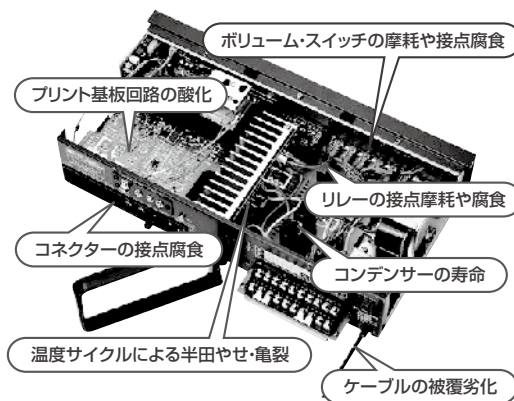
■故障率曲線(バスタブカーブ)



## ■部品にも寿命があります。

各設備機器の中に使用されている電気部品や機構部品は、  
一般の電気機器と同様に設置後の時間経過とともに劣化・  
磨耗が進行し、いつ寿命が尽きるがわかりません。

■例えばニューハイパワーアンプでは……



## ■補修部品の供給ができなくなります。

本体の生産終了後、パナソニックではお客様のために最長  
で7年間、補修部品を保有していますが、この期間を過ぎ  
ると供給が困難となり、修理ができなくなる可能性があります。

これらの設備機器を  
お使いではありませんか？  
安心・安全のために、  
いますぐご確認をお願いします。

### 非常用放送設備

152～153ページ  
へお進みください。

これらの商品は、ご使用  
から31年以上経過して  
います。平成6年の消防  
法改正にも未対応です。



35年以上使用

WK-600シリーズ  
1983年生産完了



45年以上使用

WL-5090 / 5590シリーズ  
1973年生産完了



34年以上使用

WL-6000 / 6500シリーズ  
1984年生産完了

### 非常用放送設備用蓄電池

154～155ページ  
へお進みください。

鉛蓄電池やニッケルカドミウム  
電池の一部には代替品がない  
ものもあります。



### 音響設備

156～157ページ  
へお進みください。

これらの商品は、長期使用されています。経年劣  
化で正常に動作しないことや補修部品の供給が  
できなくなっています。



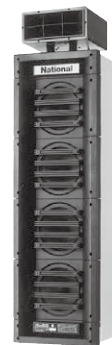
WA-20  
1986年生産完了



WT-715  
1991年生産完了



WS-905  
1988年生産完了



WS-3250  
1999年生産完了

# より安心・安全な最新設備への 更新をご検討ください。

## 非常放送設備

音声警報機能付非常用放送設備では、  
安全性が一段と進化しました。

よりの確な避難誘導のため、平成6年1月に消防法施行規則および非常警報設備基準の一部改正がおこなわれ、サイレン式から「音声警報機能付」非常用放送設備の基準が設けられました。

### 音声警報機能

- サイレン式ではわからなかった火災の発生場所を自動放送で知らせます。
- いきなり脅迫的なサイレンが鳴るのではなく、パニックに配慮して段階的に音声で知らせます。
- 管理者が対応に追われている場合でも正確な情報を自動的に放送できます。

パナソニックの非常用放送設備は、消防法改正の  
緊急地震放送に対応しています。

緊急地震速報に対応した消防法改正に適合しています。緊急地震速報受信端末を接続することにより、緊急地震放送が優先して行えます。

### 緊急事態を的確に伝達する安心の機能

- 火災発生以外の緊急事態に、スイッチ操作ひとつで緊急メッセージやマイク放送ができます。
- 緊急放送時に、ローカル放送を停止させることができます。

緊急放送機能を搭載  
操作性が格段に向上  
多彩なメッセージを内蔵



## 音響設備

### 屋外スピーカー

様々なシーンでクリアな屋外拡声に対応  
屋外対応スピーカー

新開発の高音質スピーカーユニットを採用。角度調整しやすい付属金具により、競技場、運動公園、講堂の放送など、様々なシーンで活用できるスピーカーです。IPX4の優れた防水性能、入力切替（3段階など）に対応しています。



### 屋外スピーカー

屋外での近隣騒音に配慮して選べる  
クリアホーン

- WT-7006 (6 W)
- WT-7015 (15 W)
- WT-7030 (30 W)



### アンプ

拡声スペースに応じて選べる  
卓上型デジタルアンプ

- WA-HA031 (30 W)
- WA-HA061 (60 W)
- WA-HA121 (120 W)

